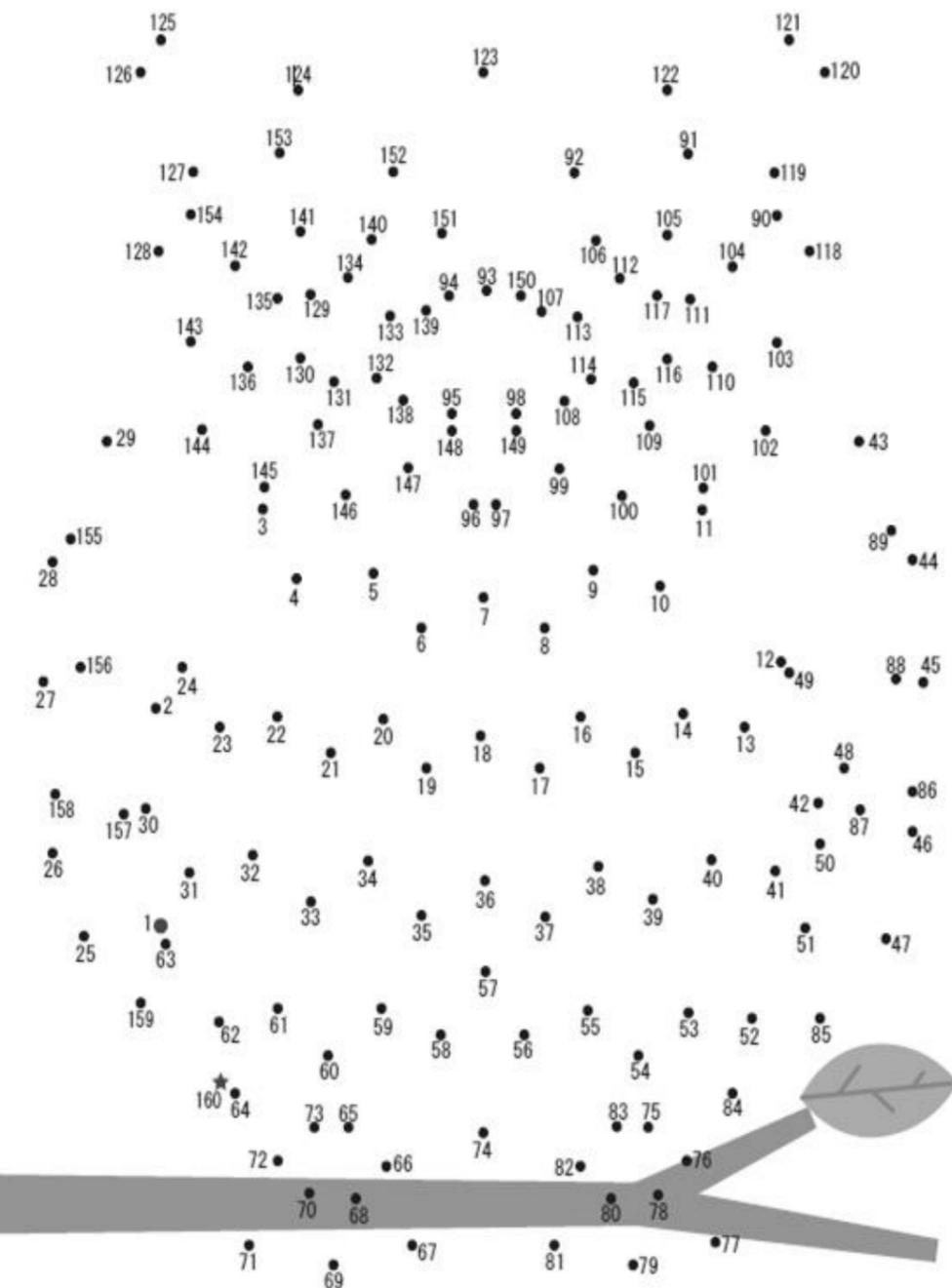




点結びクイズ

# 何の絵かな？

つないでいくと何かが出てきます。さて何が出てくるでしょうか？



このプリントはウェブサイトでも無料ダウンロードできます。(C) 絵馬の字屋 2021年 <http://happybac.net/kyaku-4004.html>

準備するもの  
・とがった鉛筆  
・消しゴム  
・定規

ルール  
1●から  
160★までの  
点を順番に繋いで  
ください。

春号の答え



# とら

## 編集後記

今年も半分が終わってしまいました。この半年で、私たちの日常が大きく変化しました。さらに、このところの大雨による災害、頻りに起こる地震、未だ先の見えない「コロナ」。人間の力の及ばないところで、色々なことが起こっていると感じています。でも、人間はそれらに立ち向かう知恵、力を持っていると思います。この8月号では「マスク」姿の写真ですが、いつか「マスクを外し、笑顔でご挨拶できる日を楽しみに、活動を続けていきます。

南部（南中学校）地域担当 飯生 美智子

富里市生活支援体制整備事業広報誌

# ぱっぱかだより



令和2年8月発行

北部地域の担当  
**宮根です**



市内全域を  
まとめてます  
**小笹山です**



中部地域の担当  
**田口です**



南部地域の担当  
**飯生です**



## 新しい生活様式で「こんにちは」

おんまはみんなぱっぱか走る～♪ 皆さんも一度は歌ったことがあると思います。子供の時？ 大人になって子供と一緒に？

この『ぱっぱかだより』は私たちが住んでいるこの富里が馬のふるさとだから…も名前の由来の一つですが、この歌から連想できた『馬たちが楽しくそして仲良く走る様子』が私たちがお届けするお便りのイメージにぴったりだからです。それは、地域に住む人たちが楽しみながら自分たちにあったペースで地域づくりに取り組んでいることを知ってもらいたい。そして、『とみさと』が地域に住む人たちの手で『住みやすいふるさと』になるために皆さんと一緒に歩いていきたいからです。

このお便りはまだ生まれたての子馬です。皆さんと一緒に「ぱっぱかぱっぱか」走って一人前の馬になれるように応援してください。よろしくお願ひいたします。

# 生活支援体制整備事業って知っていますか？

生活支援体制整備事業は『地域のささえあい活動』とも呼ばれています。住み慣れた地域で最後まで自分らしく暮らし続けるための住民による「たすけあいの活動」のことです。それは特別なことではなく、友人やご近所との「おはよう！」のあいさつや「どうしたの？」の気持ち、みなさんの地域で行われているたくさんのつながりなんです。

私たち生活支援コーディネーターはそのつながりをみなさんと共有し『地域にあったささえあい』の方法を一緒に考えています。

## みんなの伝言板

### わたしから一言

大募集

新型コロナの感染拡大で、家飲み・家ご飯が続いています。

そこで、ぱっぱかだよりでは、今回の自粛生活の中でテイクアウト、デリバリーで食べてみたお弁当、お料理などでこれは美味しかった！これは便利！などお薦めしたいお店や宅配業者さんなどがあつたら是非みんなで共有できたらと思ひ皆さんの情報を募集いたします！お薦めしたい特徴なども一緒にお願いします。

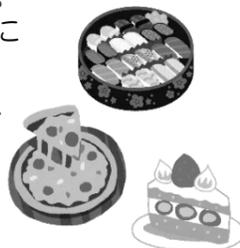
次回のぱっぱかだよりに掲載いたします。

投稿される方の住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、郵送またはFAXで受け付けます。宛先はお住いの地域にある地域包括支援センター（下記に記載）ぱっぱかだより「わたしから一言係」まで！

お問い合わせは地域包括支援センター（下記に記載）

※掲載についての注意

投稿が多数だった場合は調整の上掲載させていただきます。



## レジ袋 有料化スタート！！ エコバッグ特集



いよいよ7月より、レジ袋完全有料化がスタートしました。皆さんエコバッグはもう用意できましたか？今回はエコバッグに焦点を当てて特集しました。

### ～エコバッグの歴史～

1950年ころまでは「買い物かご」持参が一般的でしたね！お肉・お魚は紙に包んでくれたものをカゴに、お豆腐はお鍋を抱えて買いに行っていました。70年代に入り丈夫なポリエチレン製のレジ袋が急速に普及。しかし1973年のオイルショックで石油の無駄使いを見直す消費者運動やごみ問題等をきっかけに「エコバッグ」＝ドイツで普及していた布製のものが（株）GAAのプロジェクトで始まったのです。その後ダイエー、イオン、西友と大手の流通が布製バッグの販売（当時¥350）を始めました。

そうです！「マイバッグ運動」の始まりです。このマイバッグ運動がいつしか「エコバッグ」と呼ばれるようになったわけです！今は布、ビニール製から保冷効果のあるもの等たくさんのが、よりどりみどり選べますね。皆さんはどんなエコバッグを用意しましたか？こちらで調べたものをいくつかご紹介します!! 参考にしてください。



※使用后気持ちよくなるため一番人気の商品。サイズ(LMS)

※リュック型保冷効果のあるもの。



※カラフルなものや小さくたためるもの。カゴ型のもの等。

### 課題

これからの女性の方多くはエコバッグ選びを楽しみながら、利用に積極的な方が多い反面、男性陣はどうでしょう?? 「恰好悪い」「そんなの持ち歩けない」「面倒くさい」「5円くらいなら…」と習慣になるのはまだまだ遠いかもかもしれません。

## 発行・問い合わせ

**全域: 高齢者福祉課包括支援班** 電話 93-4981 FAX 93-2215  
**北部(北中学区): 富里市日吉台4-3-1** 電話 36-7725 FAX 36-7726  
**中部(富中学区): 富里市七栄653-73** 電話 85-5572 FAX 85-5582  
**南部(南中学区): 富里市立沢新田192-16** 電話 90-6331 FAX 90-6363

生活支援コーディネーターは各地域包括支援センターに配置されています



## ねこなの輪協議会 (根木名小学校地域)



## 特集 中部地域

地域を元気にする話し合い  
始まっていますよ～!



## 七栄ささえあい ネットワーク (七栄小学校地域)

中部地域では4つの小学校地区に1つの協議体(話し合いの場)を設置しています。

現在、コロナ禍の影響で集まって話し合うことが難しくなっていますが、新しい日常の中、「いま出来ること」に取り組んでいます。



## かさぎの助け合いの会 (富里小学校地域)

## わたしから一言の投稿を紹介します。 ご参加ありがとうございました。

私は嘘つき 桜台団地 山崎一正さん

ある日の団地内清掃と一緒に作業した方から、「どうしてそんなに汚い泥上げ作業に一生懸命になれるのか」と問われました。そんな時は「私は嘘つきなのです」と返すようにしている。

後期高齢者の7年生になっても、泥は汚いし臭いし好きだとは言えませんが、70年以上も嫌なこと辛いこと苦しいこと悲しいこと等心から承認できないことを承認するように、自分の心に嘘をついてきた。結果、無意識に(たとえとして)泥上げ作業などは出来るようになっていた。この頃はこのような他人に指摘をされて初めて意識することが多かった。次の様に言い換えた方が、判りやすいかな、ネガティブをポジティブに変える技は、「自分の心に嘘をつくこと」と思っている。というわけで、その日もどれだけ団地が、綺麗になったか明日の朝の散歩を楽しみにワクワクして、泥上げ作業をしていただけなのだ。



つなげよう!  
ささえあい

## ささえあい活動 マスクを作ってプレゼントしよう! 実施中です

会えないけど繋がりを感じられる活動です。参加している皆さんの笑顔とお子さんたちの「ありがとう」で富里が明るくなりました。

